



# 小中合同研修【北川学】 4月20日（水）

R元・R2 中山間地域における特色ある学校づくり推進事業（県） <小：生活科 小中：総合>

R3 教育課程実践検証協力校事業（国・県） <小：生活科 中：総合>

R4 教育課程実践検証協力校事業（国） <中学校：総合>

## 中学校の実践で注目していること（齊藤 博伸 調査官より）

- ①小学校の総合的な学習の時間とのつながり<探究課題や資質・能力（汎用的な資質・能力を含む）>
- ②その資質・能力が、中学生でどのように育成されていくのか。または育成されたのか。
- ③その資質・能力が発揮されている場面、状況、ワークシート、成果物などを検討したのか。
- ④その資質・能力を発揮するための指導を検証したのか。
- ⑤①～④を踏まえて、単元計画を改善したのか。または、改善しようとしているのか。

齋藤 博伸 教科調査官 来校

11月30日（水） 中2総合公開授業（小学校も参加）

協議 ・ 講話 ・ 全学年の学びの足跡揭示 等



小・中の総合担当が進捗確認を！

## 今後の取組

- ①年間計画 ・ ・ 各学年で作成（R3のデータあり。修正後、データのタイトル前に★をつけて）
- ②単元一覧表 ・ ・ 各学年で、該当学年の年間計画を入れる
- ③カリマネ表 ・ ・ 各学年で、「生活科」「総合」の欄に年間計画を入れる  
※各教科等との関連（R3は→表記をしていた）については、後日提案する
- ④全体計画 ・ ・ 各学年で、「探究課題」「学習活動（単元名）」「知識及び技能」を入れる

小中共有フォルダ → 06北川学 → R4北川学 → ★年間計画等 → 年度当初 にデータあり  
R3のデータを入れているので、上書きして修正可能

- ⑤児童生徒用アンケート・・・各学年で入力 【年度当初】青い枠内に数値入力  
※振り返りコメントは、「児童生徒用振り返り」に入力
- ⑥児童生徒用アンケート追加分・・・各学年で入力 【年度当初】入力後、学年のタブを赤に
- ⑦教師用授業力チェックシート・・・各学年で入力 【年度当初】青い枠内に数値入力

小中共有フォルダ → 06北川学 → R4北川学 → ☆授業力チェックシート にデータあり

【年度当初】6月3日（金）までに、各学年で入力

★アンケートは、年3回実施

- ①【年度当初】
- ②【公開授業（地域へ公開の時も含む）】
- ③【年度末】

⑧授業記録（1時間ごと）・・・各学年で入力

小中共有フォルダ → 06北川学 → R4北川学 → ☆授業記録 に入力

⑨各学年の取組・・・各学年で入力

小中共有フォルダ → 06北川学 → R4北川学 → ☆各学年の取組 に入れる

※授業の活動写真（特に校外学習等、メインとなる授業は必ず）

※板書の写真（できるだけ毎時間あると流れがわかりやすい）

※ふりかえりノートのコピー（スキャンして残すといい）

※ワークシートや資料

※学びの足跡

1学期に2回以上

回覧しましょう！

（お互いの取組を共有）

板書の写真を  
ノートに貼るのも効果的

学びの足跡を作成する際  
にも役立ちます

⑩北川村の「ひと・もの・こと」・・・地域のことを知る（教材研究）時に活用してください。

活動で知った情報やいただいた資料などを追加してください。

小中共有フォルダ → 06北川学 → R4北川学 → 「ひと・もの・こと」

中村さん（地域コーディネーター）が  
「ひと・もの・こと」を作成予定

⑪学びの足跡

・・・こどもがまとめたものでも OK

教師がまとめたものでも OK

活動の流れ

子どもの意識（光る発言、学んだこと等）

教室掲示を！

流れを可視化

ふりかえりでも活用

⑫各学年の取組発表

・・・年2回 小中合同研修（8月24日、2月22日）

各学年5分程度で発表（パワポ）

こどもの変容（身に付いた力等）

「成果」「課題」も入れる

※どの場面で見とったか「評価方法」や「具体のこどもの姿」も！

例）ふりかえりノートの記述で

「・・・」とあった。⇒「知識」の観点で○

中村さん（地域コーディネーター）の役割

○北川学の授業でのサポート（特に中学校だが、小学校も）

・校外学習の際、同行して地域を知る → 「ひと・もの・こと」の作成

・授業づくりについて一緒に考える

・各学年の教員と打ち合わせのもと、関係機関との連絡・調整（学校が主体で計画作成）

・活動写真や映像撮影、ICT活用のサポート等

早めに授業の相談を

早めに計画を！村バスは2週間前

授業づくりの工夫…………… 地域の方の思いや自分たちへの期待を聞くようにすることで  
自分事として考えられる。